

# 下呂市景況調査結果

令和2年度下半期

(10月～3月期)分

令和3年6月

下呂市観光商工部商工課

## 調査概要

1. 調査目的 下呂市内の各企業等を対象とした景気動向の把握
2. 調査方法 調査対象を事業所統計調査のデータから無作為に抽出して、郵送、FAX、Web によるアンケート調査を行い、各項目の増加（好転、上昇等）の企業割合と減少（悪化、下降等）の企業割合との差による数値判断を行う
3. 調査対象 2, 212社  
(平成28年経済センサス事業所統計 下呂市内事業所数)
4. 調査時期 令和3年4月1日現在
5. 調査対象期間 令和2年4月～令和2年9月期実績 (前期)  
令和2年10月～令和3年3月期実績 (今期)  
令和3年4月～令和3年9月期見通し (来期)
6. 回答状況 調査依頼数 1, 361社  
有効回答数 409社 (有効回答率30.0%)

### 業種別内訳

業種	産業分類	事業所数	回答数(前期)
製造業	E	219	65 (63)
建設・建築業	D	312	64 (77)
運輸業	H	33	8 (7)
卸・小売業	I	496	102 (70)
サービス業(飲食・宿泊)	M	354	65 (61)
サービス業(その他)	L,N,Q,R	427	64 (64)
その他	上記以外	371	41 (37)
計		2,212	409 (379)

※産業分類は p.14 による

7. 調査項目  
定例項目 ①売上高 ②採算(経常利益) ③生産性 ④仕入単価  
⑤販売単価(客単価) ⑥資金繰り ⑦雇用動向 ⑧業況判断

## 調査結果概況

### 1. 概況

#### ◇各項目

今期は再度新型コロナウイルス感染拡大感染者が1月にピークを迎え（第3波）、2回目の緊急事態宣言が発令された期であり、資金繰り・雇用動向・仕入単価は全体で大きく悪化し、特に卸売・小売業及び飲食宿泊サービス業への影響が顕著であった。

一方で売上高・生産性・業況判断は依然としてマイナスではあるが、前期と比較すると業況が改善しており、採算（経常利益）は4期ぶりに全業種にて好転した。販売単価においては、好転とまでは行かなかったがマイナスからゼロへ推移した。

今後については、ワクチン接種が各地域で始まり、景気回復に期待がされる時期と思われるが、前期に比べると仕入単価及び雇用動向においては悪化し、売上高、採算（経常利益）、販売単価、雇用動向、業況判断においては好転する傾向にあるものの依然としてマイナスとなる見込み、仕入単価においては悪化傾向であるもののプラスになる見込みであった。

### 2. 主要 DI の結果

#### ◇業況判断

前期比 DI で今期の状況を見ると、全業種の合計値は△32.6 と、過去6期の中で最も低かった前期の△52.7 から 20.1 ポイント増加に転じており、改善がみられた。

なお、見通し ID については△49.9 で前期の△51.9 と同水準の見立てであることから、行先を慎重に見据えている企業が多い。

#### ◇売上高

前期比 DI で今期の状況を見ると、製造業、運輸業で大きく増加しており、全業種の合計値で見ると△40.3 で前期の△55.7 からは改善されたが、依然として卸売・小売業及び飲食宿泊サービス業においては△60 以上減少している。

また、今後の見通し DI については全業種で今期より改善する見立てではあるが、マイナスからの脱却には至らないと見込んでいる企業が多い。

#### ◇資金繰り

前期比 DI で今期の状況を見ると、全業種の合計値は△49.6 となり、過去最低だった前期の△28.6 からさらに悪化した。

今後の見通し DI についても全体で△42.9 と前期の△36.2 より悪くなる見立てであり、今期が大幅に悪化していることを受けてか、今度さらに厳しい資金繰りとなると見込んでいる企業が多い。

#### DI 値（業況判断指数）について [Diffusion Index]

DI 値は、売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。ゼロを基準値として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

$$\begin{aligned} \text{売上高 DI} &= (\text{増加割合}) - (\text{減少割合}) \\ \text{採算 DI} &= (\text{好転割合}) - (\text{悪化割合}) \end{aligned}$$

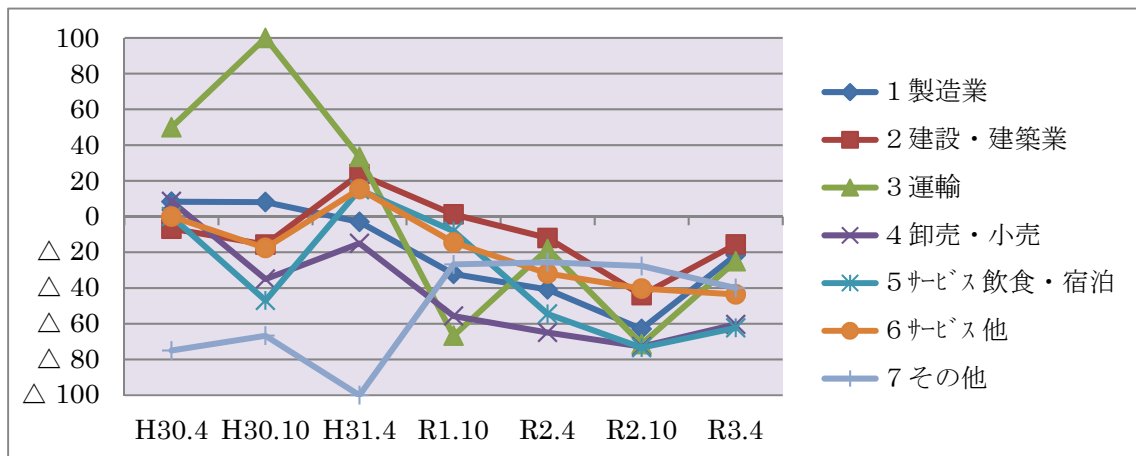
① 売上高

前期比 DI は全体で見ると 15.4 ポイント増加して△40.3 となった。依然としてマイナスであり、これで 4 期連続の減少となった。業種においては製造業と運輸業では 40 ポイントを超える増加を示しているが、卸売・小売業、飲食宿泊サービスにおいては前期に続き 50 ポイントを超える減少であった。

今後の見通し DI については同様に前期比では 15.9 ポイント増加して全体で△29.9 となる見通しであり、減少が続く見立てである。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1 製造業	△ 21.6	△ 62.9	41.3	△ 31.2	△ 65.6	34.4	△ 16.9	△ 20.6	3.7
2 建設・建築業	△ 15.6	△ 44.0	28.4	△ 23.8	△ 43.3	19.5	△ 11.8	△ 36.9	25.1
3 運輸	△ 25.0	△ 71.4	46.4	△ 25.0	△ 100.0	75.0	△ 25.0	△ 28.6	3.6
4 卸売・小売	△ 60.4	△ 72.8	12.4	△ 50.5	△ 75.7	25.2	△ 46.8	△ 64.3	17.5
5 サービス 飲食・宿泊	△ 62.3	△ 73.4	11.1	△ 63.9	△ 90.0	26.1	△ 45.1	△ 76.3	31.2
6 サービス 他	△ 43.6	△ 40.3	△ 3.3	△ 44.8	△ 54.0	9.2	△ 37.0	△ 42.8	5.8
7 その他	△ 40.0	△ 27.7	△ 12.3	△ 43.3	△ 25.0	△ 18.3	△ 20.0	△ 32.4	12.4
計	△ 40.3	△ 55.7	15.4	△ 42.6	△ 61.7	19.1	△ 29.9	△ 45.8	15.9

業種	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
1 製造業	8.3	8.1	△ 3.0	△ 32.1	△ 40.8	△ 62.9	△ 21.6
2 建設・建築業	△ 6.8	△ 15.7	23.7	1.2	△ 12.0	△ 44.0	△ 15.6
3 運輸	50.0	100.0	33.4	△ 66.7	△ 18.2	△ 71.4	△ 25.0
4 卸売・小売	8.5	△ 35.0	△ 15.0	△ 55.7	△ 64.9	△ 72.8	△ 60.4
5 サービス 飲食・宿泊	0.0	△ 47.0	15.0	△ 8.1	△ 54.5	△ 73.4	△ 62.3
6 サービス 他	0.0	△ 17.6	15.4	△ 14.5	△ 31.9	△ 40.3	△ 43.6
7 その他	△ 75.0	△ 66.7	△ 100.0	△ 26.8	△ 25.6	△ 27.7	△ 40.0
計	0.6	△ 15.7	7.0	△ 23.3	△ 39.3	△ 55.7	△ 40.3



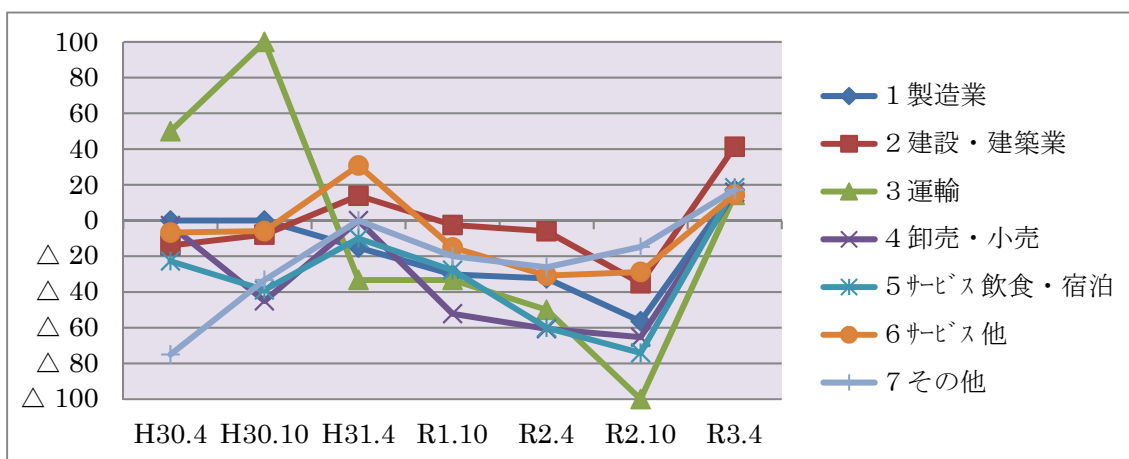
② 採算（経常利益）

前期比 DI は全体で 68.8 ポイント増加し、19.7 となり、4 期ぶりに「好転」が「悪化」を上回っている。また、業種別でも全業種で増加しており、特に運輸業において顕著であった。

なお、今後の見通し DI については前期比の全体で 23.4 ポイントの増加するが、△22.5 で減少を示しており、全業種で「悪化」が「好転」を上回る見通しとなっている。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1 製造業	17.2	△ 56.4	73.6	△ 3.2	△ 67.2	64.0	△ 14.3	△ 32.2	17.9
2 建設・建築業	41.3	△ 35.1	76.4	△ 9.6	△ 34.2	24.6	△ 9.7	△ 35.1	25.4
3 運輸	14.3	△ 100.0	114.3	△ 12.5	△ 100.0	87.5	△ 28.6	△ 42.9	14.3
4 卸売・小売	15.8	△ 65.3	81.1	△ 18.0	△ 68.2	50.2	△ 31.2	△ 59.5	28.3
5 サービス 飲食・宿泊	18.3	△ 74.1	92.4	△ 13.5	△ 87.7	74.2	△ 43.3	△ 77.1	33.8
6 サービス 他	14.5	△ 28.8	43.3	△ 13.2	△ 48.3	35.1	△ 20.0	△ 41.7	21.7
7 その他	17.2	△ 14.8	32.0	△ 18.9	△ 17.1	△ 1.8	△ 13.9	△ 22.9	9.0
計	19.7	△ 49.1	68.8	△ 12.3	△ 56.6	44.3	△ 22.5	△ 45.9	23.4

業種	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
1 製造業	0.0	0.0	△ 15.2	△ 30.2	△ 32.4	△ 56.4	17.2
2 建設・建築業	△ 14.0	△ 7.9	13.9	△ 2.5	△ 6.0	△ 35.1	41.3
3 運輸	50.0	100.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 50.0	△ 100.0	14.3
4 卸売・小売	△ 2.8	△ 45.0	0.0	△ 52.2	△ 60.6	△ 65.3	15.8
5 サービス 飲食・宿泊	△ 22.7	△ 38.9	△ 10.0	△ 27.8	△ 60.0	△ 74.1	18.3
6 サービス 他	△ 6.7	△ 5.9	30.8	△ 15.1	△ 30.8	△ 28.8	14.5
7 その他	△ 75.0	△ 33.3	0.0	△ 20.0	△ 26.1	△ 14.8	17.2
計	△ 9.6	△ 14.1	0.8	△ 24.4	△ 37.6	△ 49.1	19.7





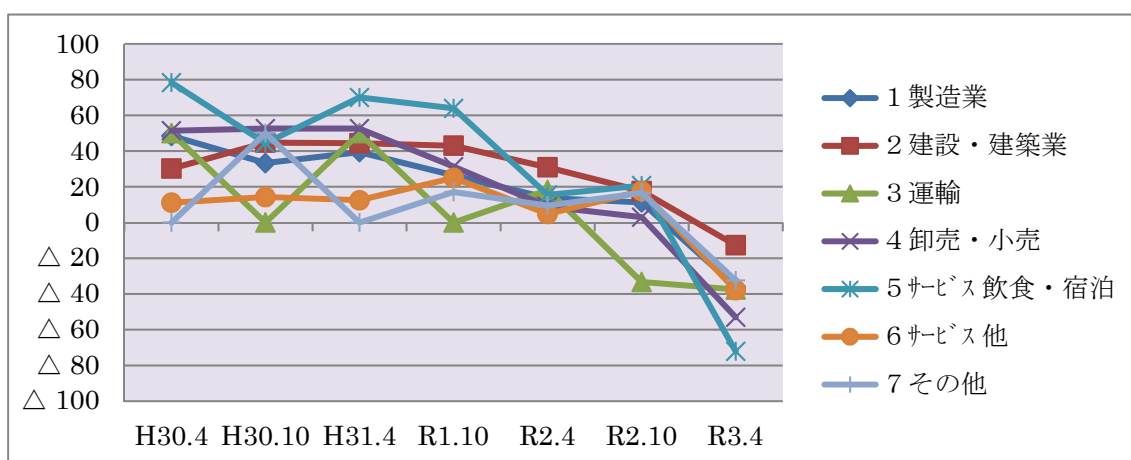
④ 仕入単価

前期比 DI は全業種において減少し、全体で 55 ポイント減少し、△41.7 となり「下降」が「上昇」を上回ったため、過去 6 期とは打って変わってマイナスに転じる結果となった。

今後の見通し DI は全体で 4.4 ポイント減少し 8.4 であり、減少するものの「上昇」が「下降」を上回る見通しとなっている。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1 製造業	△ 35.9	11.3	△ 47.2	△ 24.7	1.7	△ 26.4	3.2	△ 1.6	4.8
2 建設・建築業	△ 12.7	17.6	△ 30.3	△ 11.8	16.7	△ 28.5	17.5	17.9	△ 0.4
3 運輸	△ 37.5	△ 33.3	△ 4.2	△ 37.5	△ 33.3	△ 4.2	△ 14.3	0.0	△ 14.3
4 卸売・小売	△ 53.0	3.0	△ 56.0	△ 51.9	6.0	△ 57.9	1.0	10.6	△ 9.6
5 サービス 飲食・宿泊	△ 72.1	20.7	△ 92.8	△ 56.9	19.0	△ 75.9	5.1	17.8	△ 12.7
6 サービス 他	△ 37.9	17.6	△ 55.5	△ 34.0	6.9	△ 40.9	1.8	13.8	△ 12.0
7 その他	△ 32.4	16.6	△ 49.0	△ 20.0	13.3	△ 33.3	8.6	25.8	△ 17.2
計	△ 41.7	13.3	△ 55.0	△ 33.9	9.7	△ 43.6	8.4	12.8	△ 4.4

業種	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
1 製造業	48.5	33.3	39.4	26.4	13.7	11.3	△ 35.9
2 建設・建築業	30.2	44.7	44.4	43.0	30.9	17.6	△ 12.7
3 運輸	50.0	0.0	50.0	0.0	18.2	△ 33.3	△ 37.5
4 卸売・小売	51.4	52.6	52.6	31.3	8.9	3.0	△ 53.0
5 サービス 飲食・宿泊	78.3	44.4	70.0	63.9	15.5	20.7	△ 72.1
6 サービス 他	11.1	14.3	12.5	25.0	4.8	17.6	△ 37.9
7 その他	0.0	50.0	0.0	17.1	9.5	16.6	△ 32.4
計	45.4	38.8	46.2	34.2	14.7	13.3	△ 41.7



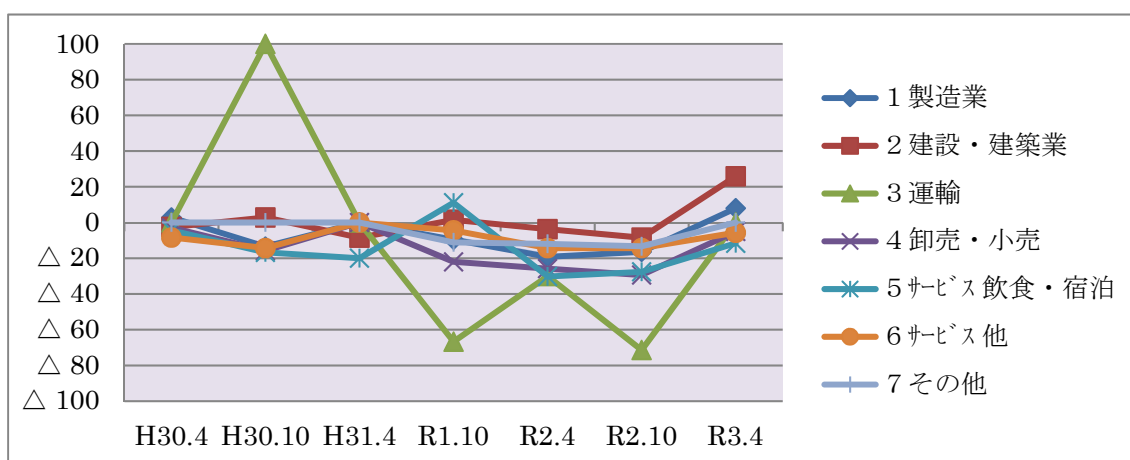
⑤ 販売単価（客単価）

前期比 DI は製造業や建設業では増加しているが、卸売・小売業や飲食宿泊サービス業等では減少し、全体で 19.7 ポイントの増加となりマイナスからゼロへ推移した。

業種別でみると、今後の見通し DI については前期より全体で 2.7 ポイント増加しているが△17.0 であり、依然として「下降」が「上昇」を上回る見通しとなっている。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1 製造業	8.0	△ 16.4	24.4	△ 17.1	△ 25.0	7.9	△ 12.3	△ 19.7	7.4
2 建設・建築業	25.8	△ 8.5	34.3	△ 11.5	△ 13.2	1.7	△ 26.2	△ 10.0	△ 16.2
3 運輸	0.0	△ 71.4	71.4	△ 28.6	△ 71.4	42.8	△ 12.5	△ 28.6	16.1
4 卸売・小売	△ 5.0	△ 29.4	24.4	△ 32.6	△ 35.3	2.7	△ 19.3	△ 22.4	3.1
5 サービス 飲食・宿泊	△ 11.6	△ 27.6	16.0	△ 40.7	△ 32.8	△ 7.9	△ 25.0	△ 26.3	1.3
6 サービス 他	△ 5.7	△ 14.3	8.6	△ 20.3	△ 21.1	0.8	△ 6.0	△ 19.3	13.3
7 その他	0.0	△ 13.3	13.3	△ 19.4	△ 16.7	△ 2.7	△ 8.8	△ 22.6	13.8
計	0.0	△ 19.7	19.7	△ 24.7	△ 25.6	0.9	△ 17.0	△ 19.7	2.7

業種	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
1 製造業	2.8	△ 13.5	0.0	△ 9.6	△ 19.2	△ 16.4	8.0
2 建設・建築業	△ 2.5	2.8	△ 8.5	1.5	△ 3.7	△ 8.5	25.8
3 運輸	0.0	100.0	0.0	△ 66.7	△ 30.0	△ 71.4	0.0
4 卸売・小売	△ 2.9	△ 15.8	0.0	△ 22.0	△ 25.8	△ 29.4	△ 5.0
5 サービス 飲食・宿泊	△ 4.4	△ 16.7	△ 20.0	11.1	△ 30.2	△ 27.6	△ 11.6
6 サービス 他	△ 8.4	△ 14.3	0.0	△ 4.4	△ 14.3	△ 14.3	△ 5.7
7 その他	0.0	0.0	0.0	△ 11.1	△ 11.9	△ 13.3	0.0
計	△ 2.0	△ 7.9	△ 6.0	△ 7.4	△ 18.4	△ 19.7	0.0





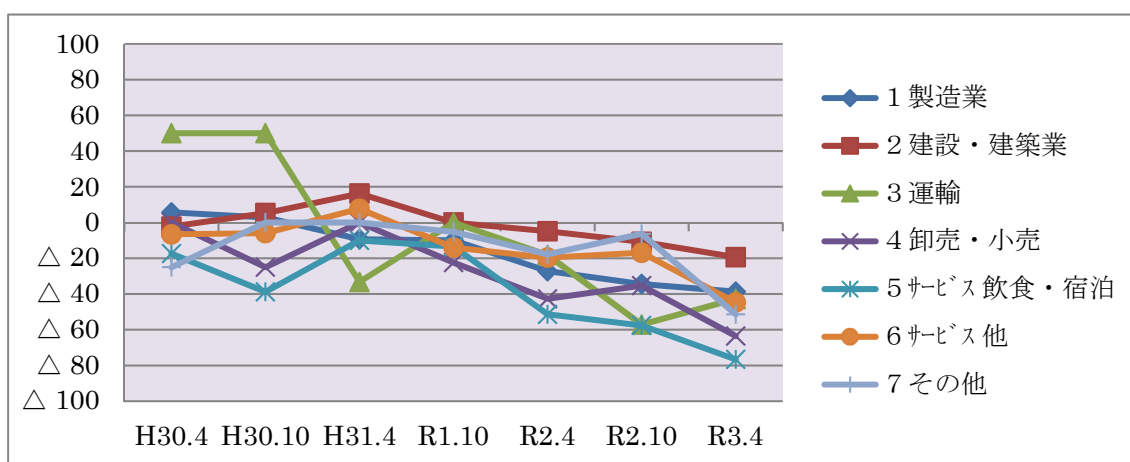
⑥ 資金繰り

前期比 DI は全体で 20.7 ポイント悪化し、△49.3 となり、4 期連続で「悪化」が「好転」を上回っている。業種別でも、運輸業以外の業種で減少し、減少値は卸売・小売業で△40、飲食宿泊サービス業・飲食業・宿泊業で△70 を超えている。

また、今後の見通し DI についても全体で 6.7 ポイント減少し、△42.9 となっており、前期より「好転」を「悪化」が上回る見通しである。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1 製造業	△ 38.7	△ 34.4	△ 4.3	△ 35.4	△ 46.7	11.3	△ 35.9	△ 32.3	△ 3.6
2 建設・建築業	△ 19.4	△ 10.8	△ 8.6	△ 26.6	△ 12.3	△ 14.3	△ 30.1	△ 23.3	△ 6.8
3 運輸	△ 42.8	△ 57.1	14.3	△ 37.5	△ 71.4	33.9	△ 25.0	△ 42.9	17.9
4 卸売・小売	△ 63.5	△ 35.3	△ 28.2	△ 64.0	△ 42.6	△ 21.4	△ 55.5	△ 44.1	△ 11.4
5 サービス 飲食・宿泊	△ 76.6	△ 57.6	△ 19.0	△ 62.3	△ 67.8	5.5	△ 67.2	△ 63.2	△ 4.0
6 サービス 他	△ 44.7	△ 16.9	△ 27.8	△ 32.2	△ 25.0	△ 7.2	△ 32.8	△ 30.0	△ 2.8
7 その他	△ 51.4	△ 6.3	△ 45.1	△ 35.0	△ 3.2	△ 31.8	△ 24.3	△ 18.8	△ 5.5
計	△ 49.3	△ 28.6	△ 20.7	△ 43.9	△ 35.4	△ 8.5	△ 42.9	△ 36.2	△ 6.7

業種	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
1 製造業	5.7	2.8	△ 9.3	△ 10.0	△ 27.2	△ 34.4	△ 38.7
2 建設・建築業	△ 2.3	5.3	16.2	0.0	△ 4.9	△ 10.8	△ 19.4
3 運輸	50.0	50.0	△ 33.3	0.0	△ 18.2	△ 57.1	△ 42.8
4 卸売・小売	0.0	△ 25.0	0.0	△ 22.4	△ 42.7	△ 35.3	△ 63.5
5 サービス 飲食・宿泊	△ 17.4	△ 38.8	△ 10.0	△ 13.5	△ 51.4	△ 57.6	△ 76.6
6 サービス 他	△ 6.6	△ 5.9	7.7	△ 14.0	△ 19.6	△ 16.9	△ 44.7
7 その他	△ 25.0	0.0	0.0	△ 5.2	△ 17.8	△ 6.3	△ 51.4
計	△ 2.5	△ 6.8	0.8	△ 10.5	△ 28.0	△ 28.6	△ 49.3



⑦ 雇用動向

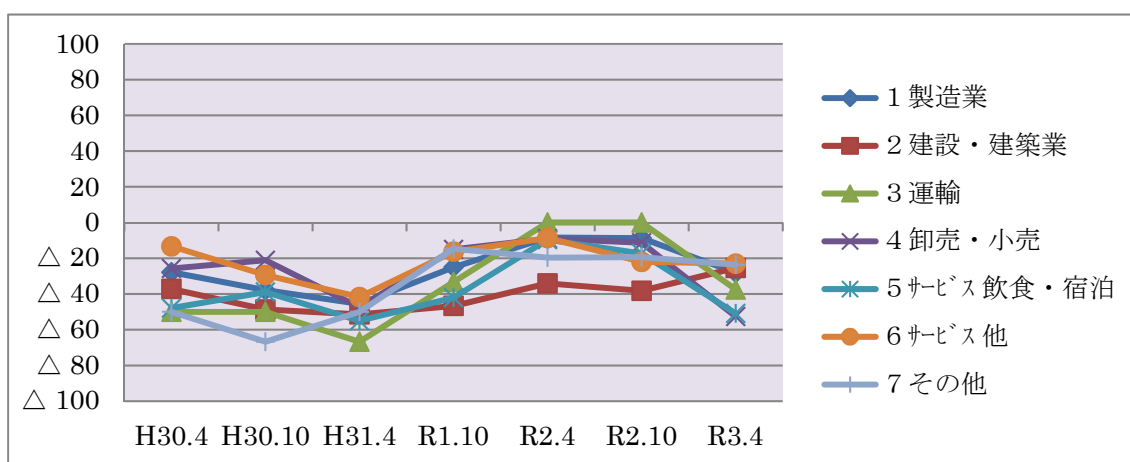
前期比 DI は全体で 16 ポイント減少し△35.6 となり、「不足」が「過剰」を上回っている。

業種別にみるとどの業種においても 20 ポイント以上の減少がみられ、特に卸売・小売業及び飲食宿泊サービス業においては△50 を超えている。

今後の見通し DI においては全体で 8.7 ポイント増加し「不足」が「過剰」を上回る見通しとなっている。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1 製造業	△ 28.1	△ 8.7	△ 19.4	24.6	△ 10.7	35.3	△ 9.6	△ 20.7	11.1
2 建設・建築業	△ 25.4	△ 38.2	12.8	45.1	△ 34.3	79.4	△ 14.8	△ 39.7	24.9
3 運輸	△ 37.5	0.0	△ 37.5	14.3	0.0	14.3	△ 25.0	28.6	△ 53.6
4 卸売・小売	△ 52.6	△ 11.3	△ 41.3	17.3	△ 9.6	26.9	△ 18.2	△ 20.6	2.4
5 サービス 飲食・宿泊	△ 50.9	△ 17.3	△ 33.6	18.4	△ 17.3	35.7	△ 23.7	△ 19.6	△ 4.1
6 サービス 他	△ 23.0	△ 22.0	△ 1.0	16.7	△ 24.0	40.7	△ 7.7	△ 25.5	17.8
7 その他	△ 23.6	△ 19.4	△ 4.2	17.1	△ 12.9	30.0	△ 21.6	△ 19.4	△ 2.2
計	△ 35.6	△ 19.6	△ 16.0	22.9	△ 18.4	41.3	△ 15.4	△ 24.1	8.7

業種	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
1 製造業	△ 27.8	△ 37.8	△ 45.5	△ 25.0	△ 8.4	△ 8.7	△ 28.1
2 建設・建築業	△ 37.2	△ 48.7	△ 51.4	△ 46.7	△ 34.1	△ 38.2	△ 25.4
3 運輸	△ 50.0	△ 50.0	△ 66.7	△ 33.3	0.0	0.0	△ 37.5
4 卸売・小売	△ 25.7	△ 21.1	△ 47.4	△ 15.0	△ 9.0	△ 11.3	△ 52.6
5 サービス 飲食・宿泊	△ 47.9	△ 38.9	△ 55.0	△ 42.0	△ 9.6	△ 17.3	△ 50.9
6 サービス 他	△ 13.3	△ 29.4	△ 41.7	△ 16.3	△ 8.7	△ 22.0	△ 23.0
7 その他	△ 50.0	△ 66.7	△ 50.0	△ 14.7	△ 19.6	△ 19.4	△ 23.6
計	△ 32.3	△ 38.4	△ 49.2	△ 27.7	△ 14.8	△ 19.6	△ 35.6



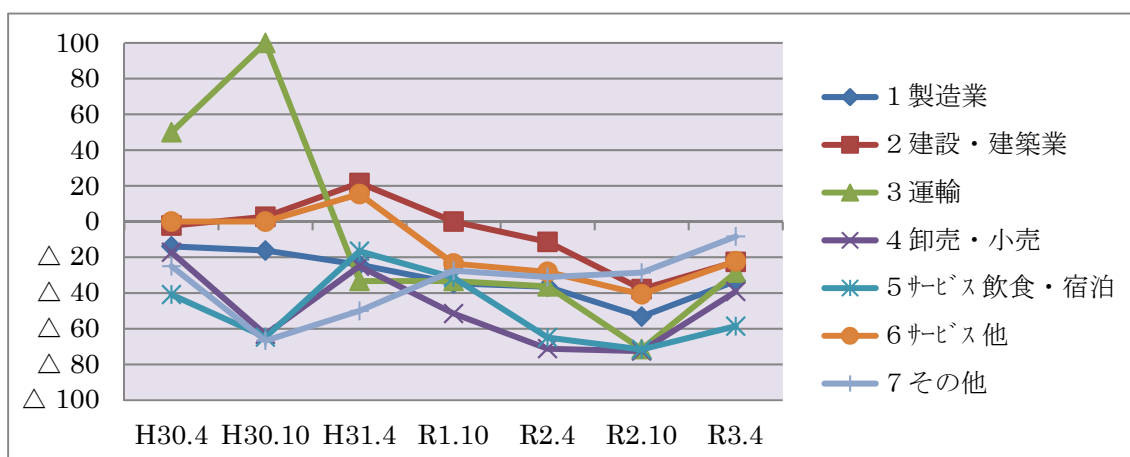
⑧ 業況判断

前期比 DI は全体において直近 6 期中最低だった△52.7 から 20.1 ポイント好転し、△32.6 となった。なお、依然として「悪い」が「好転」を上回っており、3 期連続してマイナスとなり、業種別でも全業種で減少し、特に飲食宿泊サービス業においては前期から継続して△50 を超えている。

今後の見通し DI については前期と同程度の見通しとなっており、慎重な見通しをしている企業が多い。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1 製造業	△ 33.3	△ 53.2	19.9	△ 15.5	△ 62.3	46.8	△ 41.0	△ 38.7	△ 2.3
2 建設・建築業	△ 22.6	△ 37.8	15.2	△ 29.5	△ 40.5	11.0	△ 37.1	△ 39.5	2.4
3 運輸	△ 28.6	△ 71.4	42.8	△ 25.0	△ 85.7	60.7	△ 57.1	△ 57.1	0.0
4 卸売・小売	△ 39.2	△ 72.5	33.3	△ 15.9	△ 81.5	65.6	△ 66.3	△ 70.0	3.7
5 サービス 飲食・宿泊	△ 58.6	△ 71.6	13.0	△ 20.0	△ 81.7	61.7	△ 65.0	△ 84.7	19.7
6 サービス 他	△ 22.2	△ 40.7	18.5	△ 10.0	△ 45.0	35.0	△ 35.8	△ 43.3	7.5
7 その他	△ 8.4	△ 28.6	20.2	△ 14.7	△ 22.8	8.1	△ 43.2	△ 25.0	△ 18.2
計	△ 32.6	△ 52.7	20.1	△ 17.1	△ 58.6	41.5	△ 49.9	△ 51.9	2.0

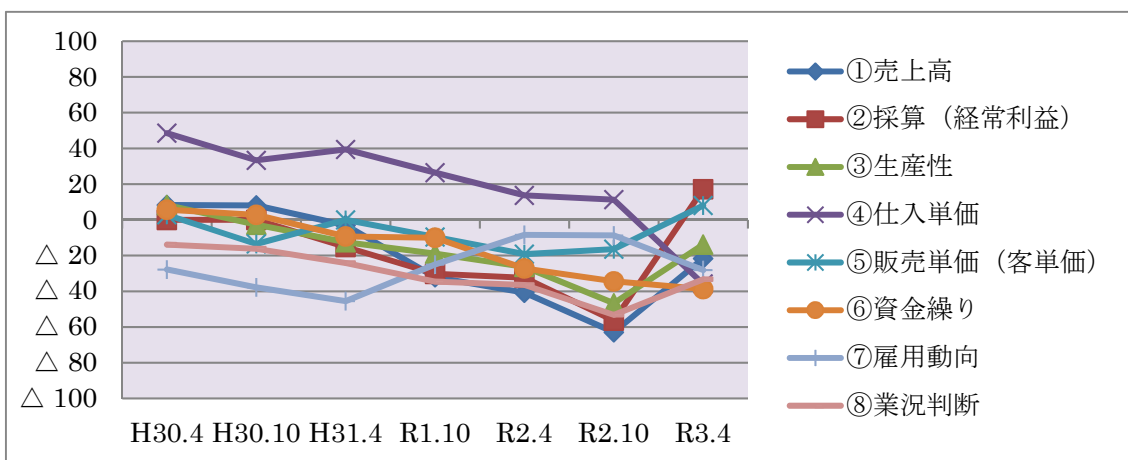
業種	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
1 製造業	△ 13.9	△ 16.2	△ 24.2	△ 34.6	△ 36.5	△ 53.2	△ 33.3
2 建設・建築業	△ 2.3	2.7	21.6	0.0	△ 11.4	△ 37.8	△ 22.6
3 運輸	50.0	100.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 36.3	△ 71.4	△ 28.6
4 卸売・小売	△ 17.2	△ 63.2	△ 25.0	△ 51.5	△ 71.2	△ 72.5	△ 39.2
5 サービス 飲食・宿泊	△ 40.9	△ 64.7	△ 16.6	△ 31.4	△ 64.9	△ 71.6	△ 58.6
6 サービス 他	0.0	0.0	15.4	△ 23.5	△ 28.2	△ 40.7	△ 22.2
7 その他	△ 25.0	△ 66.7	△ 50.0	△ 27.5	△ 31.1	△ 28.6	△ 8.4
計	△ 13.2	△ 21.1	△ 6.3	△ 27.0	△ 42.1	△ 52.7	△ 32.6



(参考) 業種別前期比D I 推移

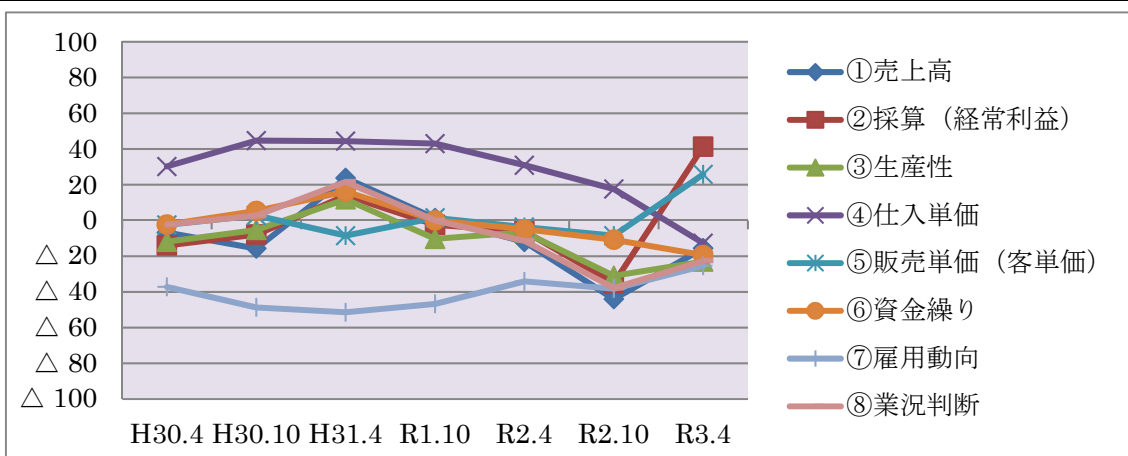
1. 製造業

項目	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
①売上高	8.3	8.1	△ 3.0	△ 32.1	△ 40.8	△ 62.9	△ 21.6
②採算(経常利益)	0.0	0.0	△ 15.2	△ 30.2	△ 32.4	△ 56.4	17.2
③生産性	8.3	△ 2.7	△ 12.5	△ 18.9	△ 26.3	△ 46.7	△ 13.8
④仕入単価	48.5	33.3	39.4	26.4	13.7	11.3	△ 35.9
⑤販売(客)単価	2.8	△ 13.5	0.0	△ 9.6	△ 19.2	△ 16.4	8.0
⑥資金繰り	5.7	2.8	△ 9.3	△ 10.0	△ 27.2	△ 34.4	△ 38.7
⑦雇用動向	△ 27.8	△ 37.8	△ 45.5	△ 25.0	△ 8.4	△ 8.7	△ 28.1
⑧業況判断	△ 13.9	△ 16.2	△ 24.2	△ 34.6	△ 36.5	△ 53.2	△ 33.3



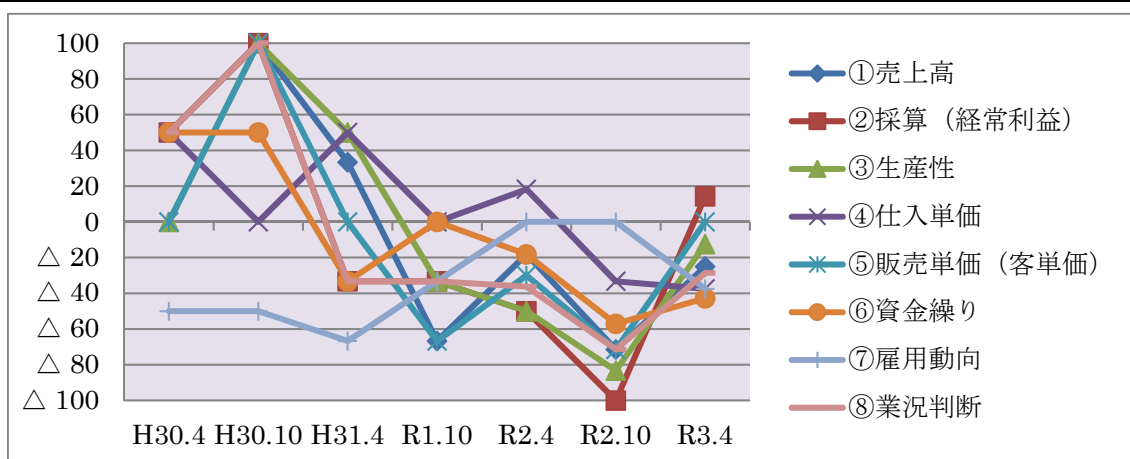
2. 建設・建築業

項目	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
①売上高	△ 6.8	△ 15.7	23.7	1.2	△ 12.0	△ 44.0	△ 15.6
②採算(経常利益)	△ 14.0	△ 7.9	13.9	△ 2.5	△ 6.0	△ 35.1	41.3
③生産性	△ 11.9	△ 5.3	11.8	△ 10.3	△ 6.6	△ 31.0	△ 23.0
④仕入単価	30.2	44.7	44.4	43.0	30.9	17.6	△ 12.7
⑤販売(客)単価	△ 2.5	2.8	△ 8.5	1.5	△ 3.7	△ 8.5	25.8
⑥資金繰り	△ 2.3	5.3	16.2	0.0	△ 4.9	△ 10.8	△ 19.4
⑦雇用動向	△ 37.2	△ 48.7	△ 51.4	△ 46.7	△ 34.1	△ 38.2	△ 25.4
⑧業況判断	△ 2.3	2.7	21.6	0.0	△ 11.4	△ 37.8	△ 22.6



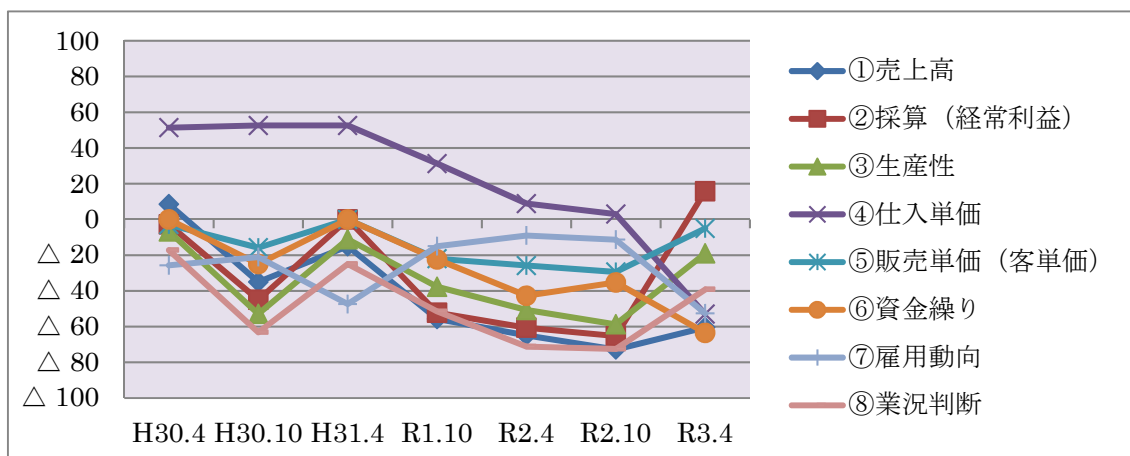
### 3. 運輸業

項目	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
①売上高	50.0	100.0	33.4	△ 66.7	△ 18.2	△ 71.4	△ 25.0
②採算(経常利益)	50.0	100.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 50.0	△ 100.0	14.3
③生産性	0.0	100.0	50.0	△ 33.3	△ 50.0	△ 83.3	△ 12.5
④仕入単価	50.0	0.0	50.0	0.0	18.2	△ 33.3	△ 37.5
⑤販売(客)単価	0.0	100.0	0.0	△ 66.7	△ 30.0	△ 71.4	0.0
⑥資金繰り	50.0	50.0	△ 33.3	0.0	△ 18.2	△ 57.1	△ 42.8
⑦雇用動向	△ 50.0	△ 50.0	△ 66.7	△ 33.3	0.0	0.0	△ 37.5
⑧業況判断	50.0	100.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 36.3	△ 71.4	△ 28.6



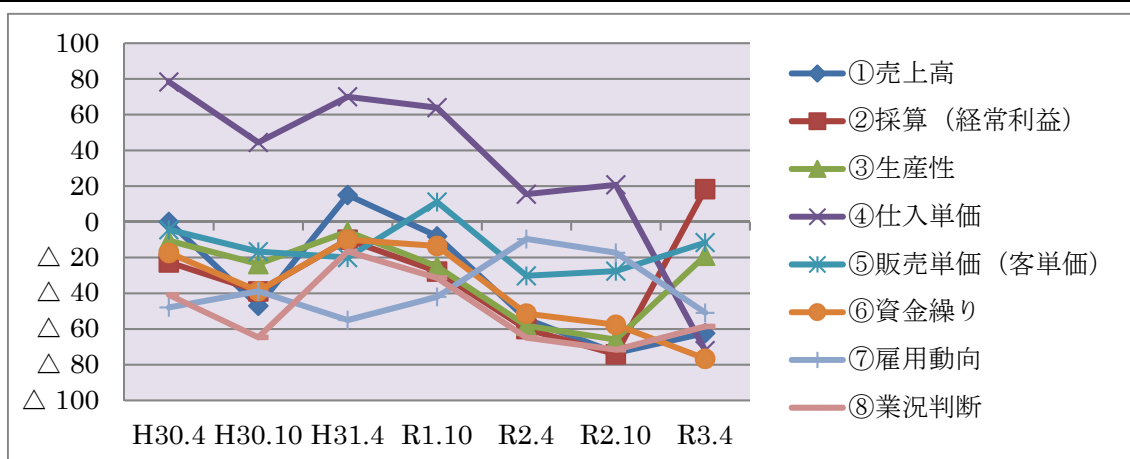
### 4. 卸売・小売業

項目	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
①売上高	8.5	△ 35.0	△ 15.0	△ 55.7	△ 64.9	△ 72.8	△ 60.4
②採算(経常利益)	△ 2.8	△ 45.0	0.0	△ 52.2	△ 60.6	△ 65.3	15.8
③生産性	△ 6.7	△ 52.9	△ 11.1	△ 37.7	△ 50.7	△ 58.7	△ 19.0
④仕入単価	51.4	52.6	52.6	31.3	8.9	3.0	△ 53.0
⑤販売(客)単価	△ 2.9	△ 15.8	0.0	△ 22.0	△ 25.8	△ 29.4	△ 5.0
⑥資金繰り	0.0	△ 25.0	0.0	△ 22.4	△ 42.7	△ 35.3	△ 63.5
⑦雇用動向	△ 25.7	△ 21.1	△ 47.4	△ 15.0	△ 9.0	△ 11.3	△ 52.6
⑧業況判断	△ 17.2	△ 63.2	△ 25.0	△ 51.5	△ 71.2	△ 72.5	△ 39.2



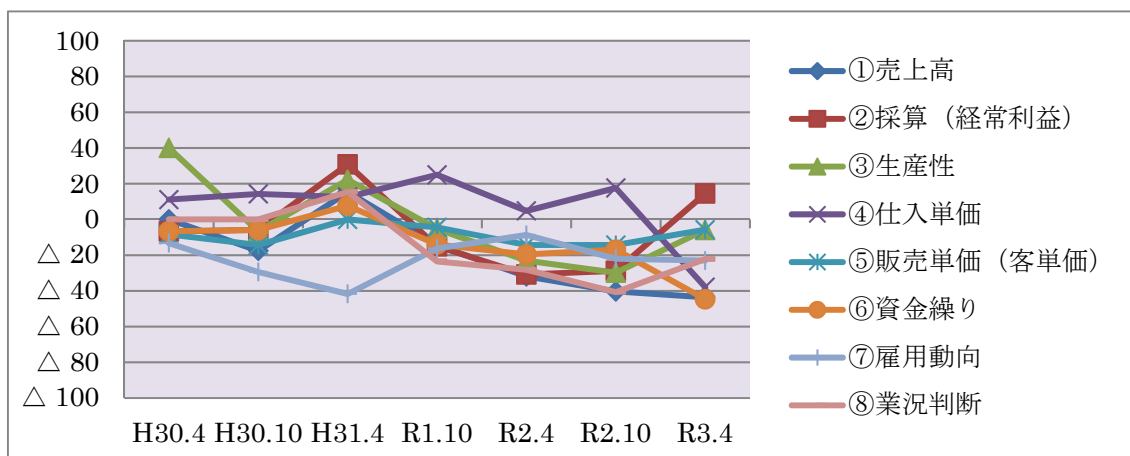
### 5. サービス業（飲食・宿泊）

項目	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
①売上高	0.0	△ 47.0	15.0	△ 8.1	△ 54.5	△ 73.4	△ 62.3
②採算（経常利益）	△ 22.7	△ 38.9	△ 10.0	△ 27.8	△ 60.0	△ 74.1	18.3
③生産性	△ 10.6	△ 23.6	△ 5.5	△ 25.0	△ 58.2	△ 65.9	△ 18.9
④仕入単価	78.3	44.4	70.0	63.9	15.5	20.7	△ 72.1
⑤販売（客）単価	△ 4.4	△ 16.7	△ 20.0	11.1	△ 30.2	△ 27.6	△ 11.6
⑥資金繰り	△ 17.4	△ 38.8	△ 10.0	△ 13.5	△ 51.4	△ 57.6	△ 76.6
⑦雇用動向	△ 47.9	△ 38.9	△ 55.0	△ 42.0	△ 9.6	△ 17.3	△ 50.9
⑧業況判断	△ 40.9	△ 64.7	△ 16.6	△ 31.4	△ 64.9	△ 71.6	△ 58.6



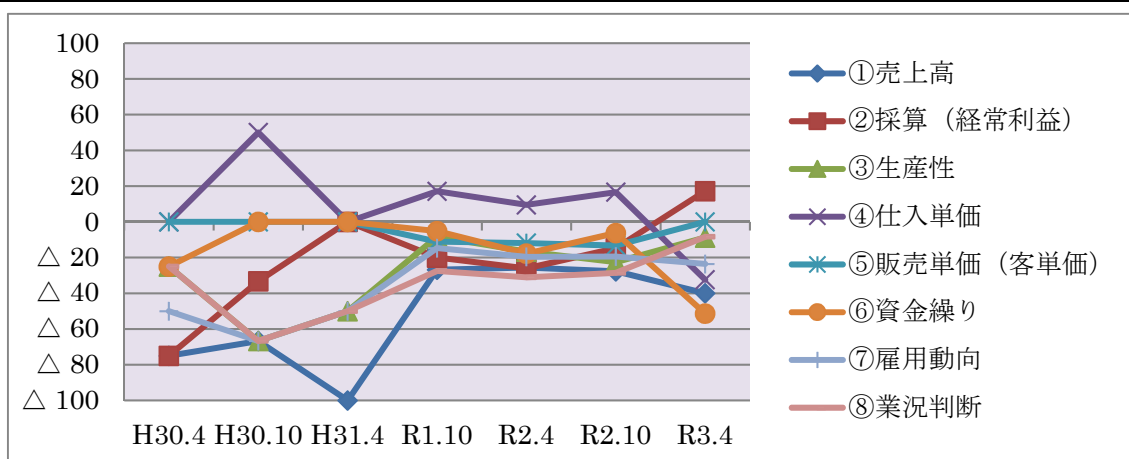
### 6. サービス業（その他）

項目	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
①売上高	0.0	△ 17.6	15.4	△ 14.5	△ 31.9	△ 40.3	△ 43.6
②採算（経常利益）	△ 6.7	△ 5.9	30.8	△ 15.1	△ 30.8	△ 28.8	14.5
③生産性	40.0	△ 6.7	22.2	△ 5.3	△ 23.1	△ 29.8	△ 5.9
④仕入単価	11.1	14.3	12.5	25.0	4.8	17.6	△ 37.9
⑤販売（客）単価	△ 8.4	△ 14.3	0.0	△ 4.4	△ 14.3	△ 14.3	△ 5.7
⑥資金繰り	△ 6.6	△ 5.9	7.7	△ 14.0	△ 19.6	△ 16.9	△ 44.7
⑦雇用動向	△ 13.3	△ 29.4	△ 41.7	△ 16.3	△ 8.7	△ 22.0	△ 23.0
⑧業況判断	0.0	0.0	15.4	△ 23.5	△ 28.2	△ 40.7	△ 22.2



7. その他

項目	H30.4	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4
①売上高	△ 75.0	△ 66.7	△ 100.0	△ 26.8	△ 25.6	△ 27.7	△ 40.0
②採算(経常利益)	△ 75.0	△ 33.3	0.0	△ 20.0	△ 26.1	△ 14.8	17.2
③生産性	△ 25.0	△ 66.7	△ 50.0	△ 8.3	△ 16.7	△ 22.6	△ 8.8
④仕入単価	0.0	50.0	0.0	17.1	9.5	16.6	△ 32.4
⑤販売(客)単価	0.0	0.0	0.0	△ 11.1	△ 11.9	△ 13.3	0.0
⑥資金繰り	△ 25.0	0.0	0.0	△ 5.2	△ 17.8	△ 6.3	△ 51.4
⑦雇用動向	△ 50.0	△ 66.7	△ 50.0	△ 14.7	△ 19.6	△ 19.4	△ 23.6
⑧業況判断	△ 25.0	△ 66.7	△ 50.0	△ 27.5	△ 31.1	△ 28.6	△ 8.4



◇産業分類表

A 農業、林業	J 金融業、保険業
B 漁業	K 不動産業、物品賃貸業
C 鉱業、採石業、砂利採取業	L 学術研究、専門・技術サービス業
D 建設業	M 宿泊業、飲食サービス業
E 製造業	N 生活関連サービス業、娯楽業
F 電気・ガス・熱供給・水道業	O 教育、学習支援業
G 情報通信業	P 医療、福祉
H 運輸業、郵便業	Q 複合サービス業
I 卸売業、小売業	R サービス業 (他に分類されないもの)